

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成20年5月8日(2008.5.8)

【公表番号】特表2007-530584(P2007-530584A)

【公表日】平成19年11月1日(2007.11.1)

【年通号数】公開・登録公報2007-042

【出願番号】特願2007-505204(P2007-505204)

【国際特許分類】

A 6 1 K	39/395	(2006.01)
A 6 1 P	35/00	(2006.01)
A 6 1 K	47/02	(2006.01)
A 6 1 K	47/12	(2006.01)
A 6 1 K	47/34	(2006.01)
C 0 7 K	16/42	(2006.01)

【F I】

A 6 1 K	39/395	E
A 6 1 K	39/395	T
A 6 1 P	35/00	
A 6 1 K	47/02	
A 6 1 K	47/12	
A 6 1 K	47/34	
C 0 7 K	16/42	Z N A

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月21日(2008.3.21)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者において癌細胞の増殖を阻害するための組成物であつて、該癌細胞は、該癌細胞の表面上に 5 1 インテグリンを発現し、該組成物は、以下：

約 1 . 0 m g / m L ~ 1 5 m g / m L の抗 5 1 抗体；

約 2 2 m M ~ 2 7 m M のクエン酸塩；

約 1 4 5 m M ~ 1 6 5 m M の塩化ナトリウム；および

約 0 . 0 4 % ~ 0 . 0 6 % のポリソルベート(TWEEEN(登録商標))80 を含み、pHが約 5 . 5 ~ 7 . 5 である治療有効量の液体処方物を含む、組成物。

【請求項2】

前記抗体が、5 1 インテグリンの少なくとも一つの生物活性を中和する、請求項1に記載の組成物。

【請求項3】

前記抗 5 1 抗体が、M 2 0 0 抗体と同じ 5 1 インテグリンのエピトープに結合する、請求項1に記載の組成物。

【請求項4】

前記抗 5 1 抗体が、前記細胞表面上に発現した 5 1 インテグリンへの M 2 0 0 の結合を競合的に阻害する、請求項1に記載の組成物。

【請求項5】

前記抗 5 1 抗体が、M 2 0 0 、F 2 0 0 および I I A 1 からなる群から選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 6】

前記抗体が、前記癌細胞表面上の 5 1 インテグリンへの二次抗体の結合を競合的に阻害し、ここで該二次抗体は、配列番号 2 、配列番号 4 、配列番号 6 および配列番号 8 から選択されるアミノ酸配列を含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 7】

前記治療上有効な用量が約 1 0 m g / k g である、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 8】

前記癌細胞が、乳癌細胞、肺癌細胞、転移性メラノーマ細胞、脾臓癌細胞および腎細胞癌腫細胞からなる群から選択される、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 9】

前記癌が、腎細胞癌腫または転移性メラノーマである、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 10】

前記抗体と連続的にか、または該抗体併用するかのいずれかで前記患者に投与される化学療法剤をさらに含む、請求項 1 に記載の組成物。

【請求項 11】

5 1 を発現する癌について、被験体を処置するための組成物であって、該被験体は腫瘍をまだ発症しておらず、該組成物は、以下：

約 1 . 0 m g / m L ~ 1 5 m g / m L の抗 5 1 抗体；

約 2 2 m M ~ 2 7 m M のクエン酸塩；

約 1 4 5 m M ~ 1 6 5 m M の塩化ナトリウム；および

約 0 . 0 4 % ~ 0 . 0 6 % のポリソルベート (T W E E N (登録商標)) 8 0

を含み、p H が約 5 . 5 ~ 7 . 5 である治療有効量の液体処方物を含む、組成物。

【請求項 12】

前記抗体が、M 2 0 0 と同じ 5 1 インテグリンのエピトープに結合する、請求項 1 1 に記載の組成物。

【請求項 13】

前記抗体が、前記癌細胞表面に発現した 5 1 インテグリンへの M 2 0 0 の結合を競合的に阻害する、請求項 1 1 に記載の組成物。

【請求項 14】

前記癌が、膀胱癌、乳癌、結腸癌、線維肉腫、肺癌、転移性メラノーマ、脾臓癌、前立腺癌、卵巣癌、腎細胞癌腫および脾臓癌からなる群から選択される、請求項 1 1 に記載の組成物。

【請求項 15】

前記癌が、腎細胞癌腫または転移性メラノーマである、請求項 1 1 に記載の組成物。

【請求項 16】

前記治療有効量が、約 1 0 m g / k g である、請求項 1 1 に記載の組成物。

【請求項 17】

前記抗体と連続的にか、または前記抗体と併用してかのいずれかで前記被験体に投与される化学療法剤をさらに含む、請求項 1 1 に記載の組成物。

【請求項 18】

約 1 . 0 m g / m L ~ 1 5 m g / m L の抗 5 1 抗体；

約 2 2 m M ~ 2 7 m M のクエン酸塩；

約 1 4 5 m M ~ 1 6 5 m M の塩化ナトリウム；および

約 0 . 0 4 % ~ 0 . 0 6 % のポリソルベート (T W E E N (登録商標)) 8 0

を含有し、p H が約 5 . 5 ~ 7 . 5 である液体処方物を含む、薬学的組成物。

【請求項 19】

前記抗 5 1 抗体の濃度が、約 1 0 m g / m L である、請求項 1 8 に記載の薬学的組成物。

**【請求項 20】**

前記抗 5 1 抗体が、M 2 0 0、F 2 0 0 および I I A 1 からなる群より選択される、請求項 18 に記載の薬学的組成物。

**【請求項 21】**

前記抗 5 1 抗体が M 2 0 0 である、請求項 18 に記載の薬学的組成物。

**【請求項 22】**

前記組成物が化学療法剤をさらに含む、請求項 18 に記載の薬学的組成物。